



郷野遺跡(第3次)



写真1 郷野遺跡(第3次) 全景



郷野遺跡位置図(1/25,000)

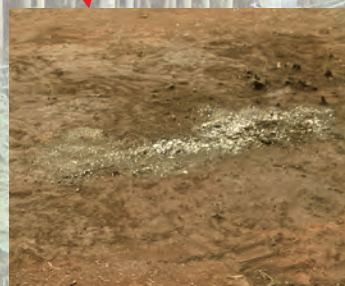


写真2 3号住居跡
貝の散布状況
(白い部分が貝)



写真3 3号住居跡
土層断面
(白い部分が貝)

郷野遺跡は、鹿島川の南に位置する標高約30mの台地上に所在する弥生時代から奈良・平安時代まで継続する複合遺跡です。今回は道路の拡張に伴い、令和4年7月末から9月初めまで、328㎡を対象に発掘調査を行いました。

調査の成果としては、奈良・平安時代の竪穴住居跡が6軒検出されたことが挙げられます。そのなかの3号住居跡の覆土からは、大量の貝が出土しています。この貝を含む堆積は厚いところでは10cmほどの厚みになっています。これらの貝は、イボキサゴなどの鹹水(海水)域に生息する貝が多いようです。

今回調査した郷野遺跡は直線距離で海から10km以上離れた場所に位置していますが、鹹水性の貝が多数出土しました。印旛郡内の奈良・平安時代の遺跡では、佐倉市の内田端山越遺跡、岩富榎戸遺跡や上志津干場遺跡、四街道市の笹目沢I遺跡や権現堂遺跡などで遺構内に貝の集中がみられます。これらの遺跡で鹹水性の貝が出土した理由は、はっきりとはわかっていません。今後の新たな調査により、貝の出土した理由が明らかとなることが期待されます。

BOOK



FIELD

酒々井町下宿栗ノ洲遺跡（第18次）

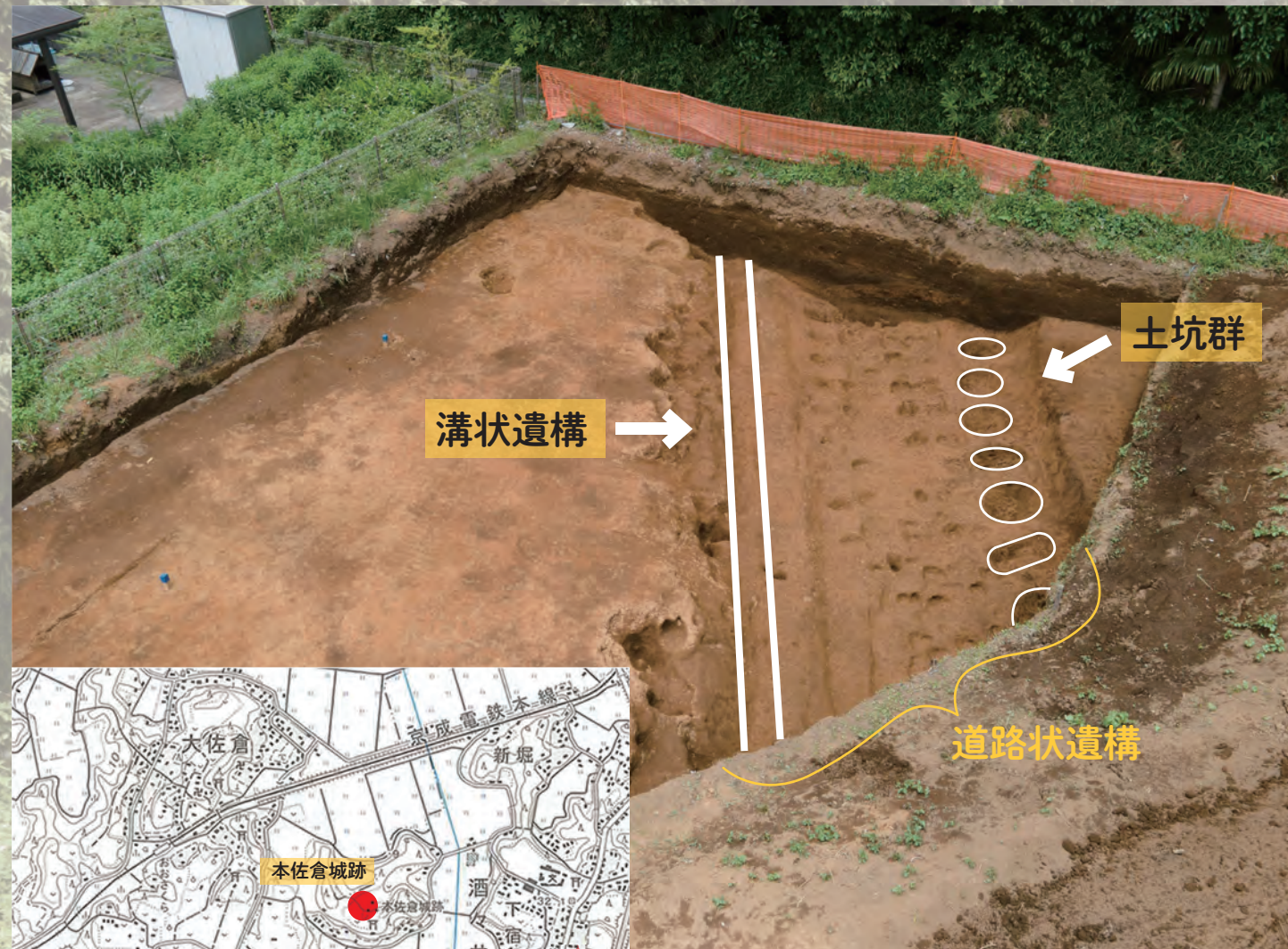


写真1：道路状遺構



図1：下宿栗ノ洲遺跡位置図

下宿栗ノ洲遺跡は、印旛沼の南岸、標高約35mの台地上に立地しており、印旛郡酒々井町下宿1770番2他に所在します(図1)。第18次調査は、住宅の建築に伴い令和4年5月から令和4年6月にかけて200mを対象に行われ、奈良・平安時代から中世にかけて利用された道路状遺構(写真1)1条が確認されました。

道路状遺構は幅約7m、長さ11m、深さは最も深い部分で約2mにもなりました。南北方向にまっすぐ伸びるように造設されていることも特徴的です。土を盛って道路にした部分の断面形状は台形をして

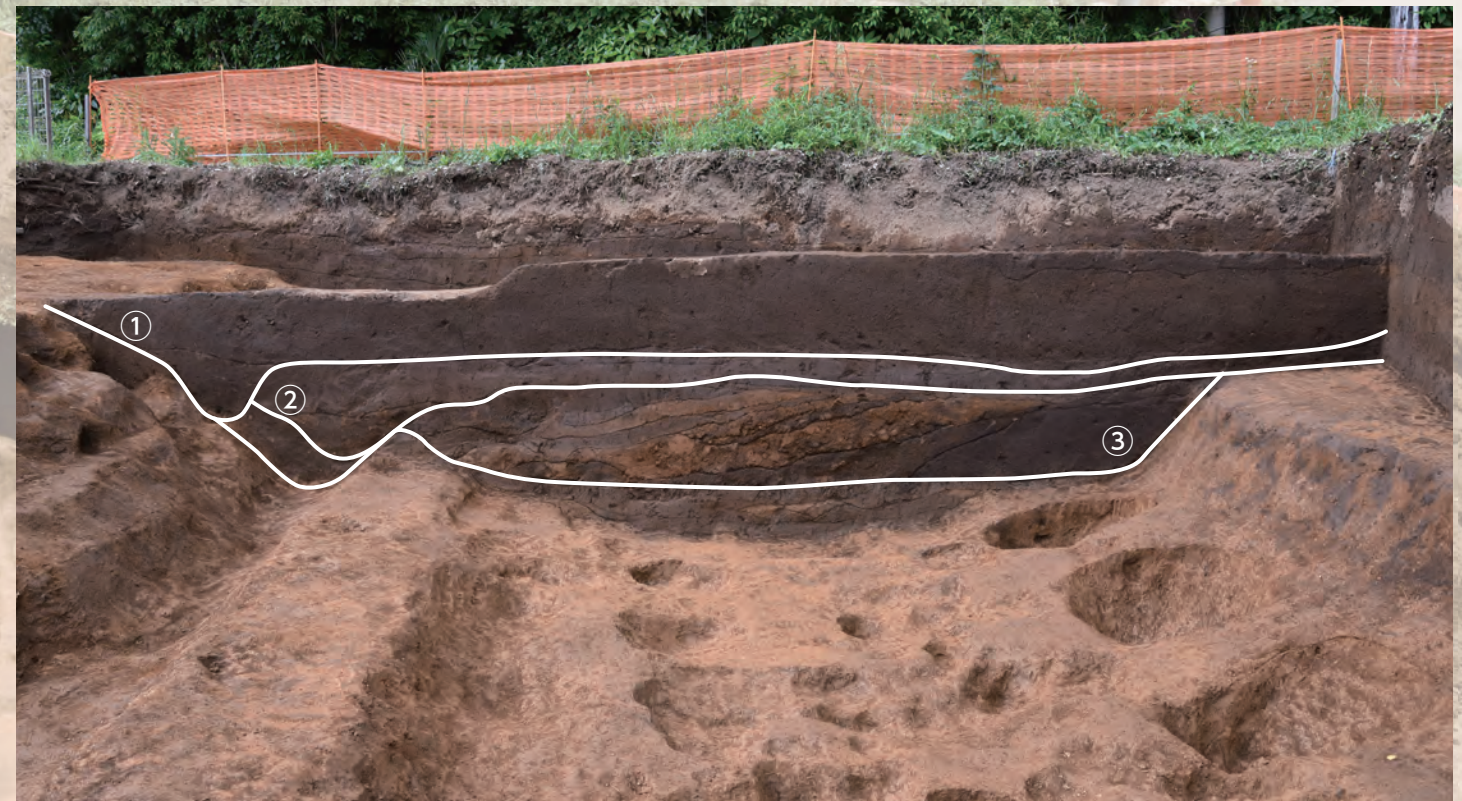


写真2：道路状遺構堆積状況

いますが、溝は掘り直しを行っているようであり、時期によって道路幅や構造などは様々であったと考えられます。

道路状遺構の最下面には、無数の浅い皿状のくぼみや、整列した土坑群、道路状遺構に沿うように細い溝が確認されました。浅い皿状のくぼみは、波板状凹凸と呼ばれるものであると考えられます。この凹凸は道路上でコロを用いた重量物の運搬で出来た痕跡であると思われます。土坑群は等間隔に整列しており、今回の調査では7基確認されました。この土坑群は道路に沿って設置された柵列のあとや植生の痕跡であると考えられています。

道路状遺構は硬化面が確認できたのが大きな特徴です。今回の調査では、3面の硬化面を確認することができ、いずれもよく踏み固められていました。遺構の断面からは、道路敷設にあたって土を繰り返し、幾重にも充填していた様子が確認できます(写真2)。

今回確認された道路状遺構は、古代の高岡大山遺跡や長熊廃寺跡の近くを通る古東海道の推定地域であること、中世の本佐倉城跡にも近いことなど(図1・2)から、奈良・平安時代から中世にかけての印旛地域の交通を考える上で重要な遺構です。



図2：推定古東海道



《お知らせ》

■展示中の遺物動画を公開中

近年の発掘調査や企画展の内容を広く皆様に知っていただくため、当センターでは発掘成果や展示の動画を制作し、YouTubeで公開しています。現在、主に「佐倉城跡」と「東海道遺跡」から出土した遺物の紹介動画を公開中です。



*センターのホームページから動画を再生、もしくはYouTubeで「印旛郡市文化財センター」と検索してご視聴頂けます。

*コンテンツは今後も随時追加予定ですので、パソコンやスマホからご覧ください。

下記QRコードからスマホサイトにアクセスできます。

また、今年度は遺跡発表会をオンラインで開催しています。公式ホームページから資料をダウンロードし、ご視聴ください。



《令和4年度 調査を終了した遺跡》

- 〈佐倉市〉佐倉城跡三ノ丸(近世)
- 〈八街市〉朝陽遺跡(旧石器時代)
- 〈酒々井町〉下宿栗ノ州遺跡(第18次)(奈良・平安時代、中世、近世)
- 〈四街道市〉郷野遺跡(第3次)(奈良・平安時代)
- 平台遺跡(第4次)(奈良・平安時代)

- 〈印西市〉天神台遺跡(第17地点)(奈良・平安時代)
- 〈柏市〉花戸原遺跡(第24次)(旧石器・古墳・奈良・平安時代)
- 寺下前遺跡(第21次)(縄文・古墳時代)

《令和4年度 整理作業を終了した遺跡》

- 〈成田市〉小菅大山遺跡群I(第1～第3地点)(古墳・奈良・平安時代、中世、近世)
- 〈佐倉市〉新町遺跡(第14地点1次・2次)(近世)
- 〈印西市〉結縁寺山王台遺跡(中世)
- 〈四街道市〉東作遺跡(第8次)(中世)
- 〈柏市〉寺下前遺跡(第21次)(縄文・古墳時代)

《令和4年度 調査を行っている遺跡》 (3月現在)

- 〈四街道市〉中山城跡(中世)
- 〈佐倉市〉太田向原遺跡(縄文時代、近世)

《令和4年度 整理作業を行っている遺跡》 (3月現在)

- 〈四街道市〉郷野遺跡(第3次)(奈良・平安時代)
- 〈柏市〉花戸原遺跡(第10～14・16～18次)(古墳・奈良・平安時代、中世、近世)
- 中馬場遺跡(第9・10・14次)(奈良・平安時代、近世)

※発掘現場、室内作業は見学できます。ご期待に添えない場合もありますので、かならず事前にご連絡ください。

※「令和4年度最新出土考古資料展」の展示は6月23日までとなります。展示室整備のため、次回の展示は10月の開始を予定しております。

《ご案内》

ホームページとスマートフォン版サイトをご利用ください。当センターの最新情報をお伝えしています。下記URLより閲覧してください。

PCサイト <http://www.inba.or.jp>

スマホサイト <http://www.inba.or.jp/sp>

